



大切なのはハードではなくソフト、心を育む理念とモットー

総合スポーツクラブを軸に、大人のためのスポーツクラブ「ラグザ」、スクールプログラム中心の「リムスクエア」と事業を展開してきた「株式会社ビッグツリー」。その躍進を支える社是社訓を里村佳行社長に伺いました。

「企」

業理念は、常に胸にし
まつてあるんですよ」と、

里村佳行社長は胸に下げたIDカードケースから1枚のカードを取り出しました。そこに印刷されているのは、経営理念とモットー。裏面には7つの行動指針までしっかりと入っています。「単に言葉を掲げるのではなく、言葉に込めた思いを社員に浸透させて、一人ひとりが実践することが重要なんです」。それが、このカードを全社員・スタッフが携帯している理由。何とも、里村社長ら

カウンセリング中の様子



平成7年4月にオープンしたビッグツリースポーツクラブ

経営理念

私たちビッグツリーは、人間だれもが大切に考えている心身の健康に役立つ、快適で楽しく、リラックスできるサービスと空間を提供します。

社訓

「はつらつとした笑顔」
はつらつとした→
からだや顔つきに元気があふれて、
勢いのいい様子。
「元気な挨拶」
元気な→
心やからだの活動の元になると
考えられる力。
「やさしい心配り」
やさしい→
当たりが柔らかない。穏やか。
思いやりのある様子。

しいスマートなアイデアです。

「会社を起す前の約2年間、フィットネス事業とは何かを真剣に考えました。イメージしたのは横に広がる枝葉を持つ大きな木です。誰もが気軽に立ち寄ってリラックスできる大きな木の根本のような空間に、健康とスポーツが融合すれば、すばらしいコミュニティが成立します。そこから生まれたのが、『ビッグツリー』

という社名と経営理念なんです」

さらに、スポーツクラブのオープンを翌春に控えた平成6年秋、入社式の挨拶に立った里村社長は「はつらつとした笑顔」「元気な挨拶」「やさしい心配り」の3つのモットーを全社員に伝えました。「サービス業を営む者としての実践的なもてなしの心得を言葉にしました。単純ですが、足すところも引くところもない言葉です。定期的に行っている社内研修などでも「これが基本」と言い続けています」

社長の座右の銘は「初心忘るべからず」。まさに初心そのものの経営理念とモットーは揺らぐことなく、ビッグツリーは今、とちぎの地にしっかりと根付きつつあります。今後、その枝葉は、

どんな方向へと広がっていくのでしょうか。最後に経営ビジョンを尋ねました。

「義務教育の現場で活躍できる指導者の育成やイベントなどを通して地域との関係を深め、とちぎが元気になるような活動に力を注いでいきたいと考えています。スポーツは菌を食いつぶしてやるものではなく、生活の一部として楽しむもの。誰もが気軽に楽しめる環境や機会を提供することこそが私たちの使命だと思います」

Information

株式会社 ビッグツリー
代表取締役社長 里村佳行
創業/平成5(1993)年
http://www.bigtree-net.jp

- ビッグツリースポーツクラブ
住所/栃木県宇都宮市桜5-2-5
☎028-639-7777
- ビッグツリースポーツクラブ ラグザ
住所/栃木県宇都宮市西川田町287-1
☎028-684-1515
- ビッグツリー リムスクエア
住所/栃木県宇都宮市桜5-2-11 サクラビル
☎028-955-7488



株式会社ビッグツリー
里村佳行 社長